

「ママつか」実践事例

～ママのつかの間の自然あそび～

発表者：園田恵一(太陽幼稚園職員)

その1：始めたキッカケ

幼稚園で取り入れている自然活動を保護者のみなさんにも体験していただくよう！

その2：ねらい

- ①園で行なっている自然活動を体験を通して理解してもらう
- ②身近な自然と触れ合う中で日頃の忙しさから解放され、リフレッシュしてもらう
- ③保護者同士の交流を深める

その3:活動の概要

- ・各学期に1回(年間2~3回)
- ・平成20年(2017年)より開始
- ・令和3年(2021年)まで実施

・通算回数13回

◆対象：在園児保護者

◆参加費：無料

◆広報：チラシを配布

◆申込法：電話申し込み

◆定員：30名

(親子の場合15組程度)

◆案内人：園田恵一(そのやん)

★資料として「入門講座テキスト」



インストラクター限定資料

保護者様
平成29年6月16日
太陽第二幼稚園

そのやんと
ママのつかのま自然あそび

お子様を幼稚園に預けた後、お迎えまでの少しの時間を使って、身近な自然を楽しんでみませんか？ この企画は子ども達が体験している自然遊びを“保護者様にも体験していただく”とすることでトライアル企画をいたしました。第一回目“初夏の巻”は下記の内容となっておりますのでご希望の方は是非お申し込みください。ママだけでなくパパでもOKです。

・期 日：平成29年6月27日(火)
※当日が雨天の場合は6月30日(金)に延期し、延期日も雨天の場合は残念ながら中止といたします。

・時間・場所
集合：9時30分 等々力メインアリーナ階段下
解散：13時 等々力ふるさと森で解散
※解散後は降園時間に間に合うように園にお戻りください。

・対 象：太陽第二幼稚園在園児保護者様(下のお子様も参加可)

・定 員：30名(お子様同伴の場合も人数に含まれます) ※定員になり次第締切

・企 画：太陽幼稚園環境教育事業部
担当 園田 恵一(通称そのやん)

・内 容：中原区の小さな森“等々力緑地ふるさと森”…、小さな森の中にも色々な発見や出会いがあります…、身近な自然を感じながらゆったり過ごしましょう！

・持 ち 物：水筒 お弁当 おやつ 敷物 筆記用具 雨具
帽子 ネックホルダー(名札の代り)

・申込方法：申し込みご希望の方は6月22日(木)15時~17時の間に
お電話でお申し込みください。その際、ご参加される全ての方のお名前・お子様の年齢(お子様ご同伴の場合のみ)・ご連絡先以上をお知らせください。

申込先：044-722-5715 (太陽第二幼稚園) 電話受付のみ

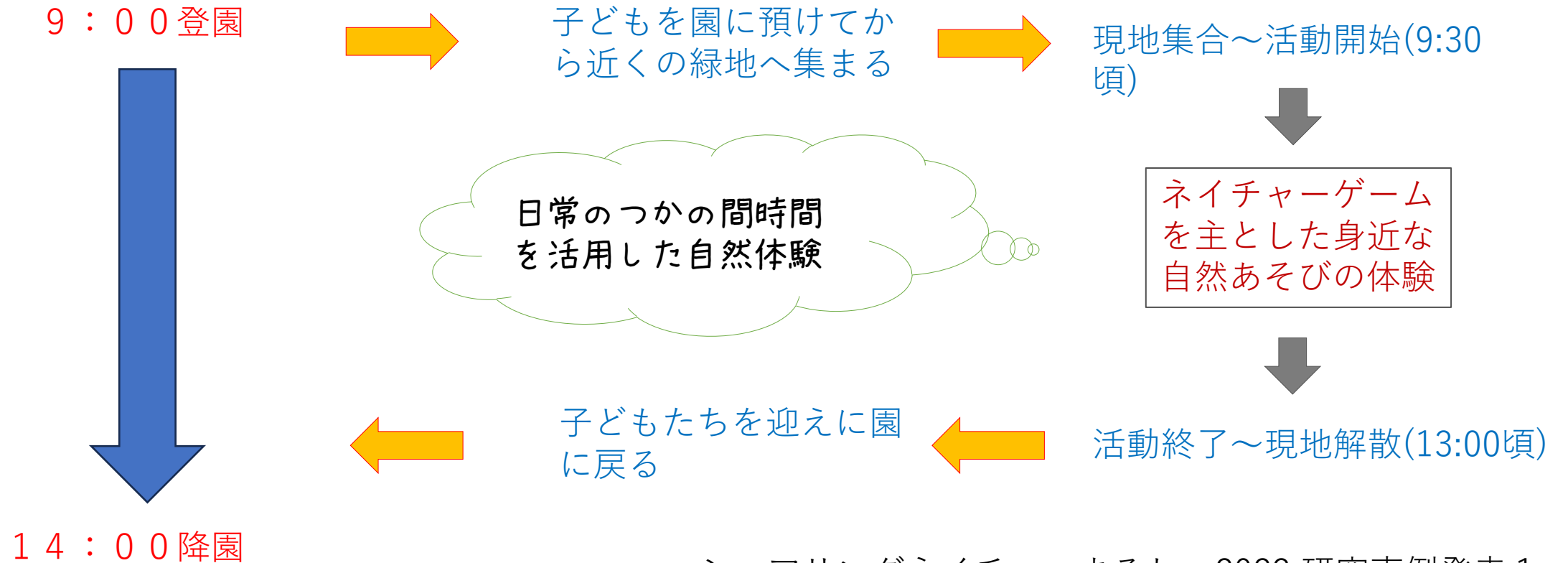
・そ の 他
※雨天の場合及び判断が難しい場合は当日朝8時の時点で園ホームページのトップインフォメーションに判断内容を掲載いたしますのでお手数ですが各自でご確認ください。
※当日緊急時のご連絡は直接、担当の園田までご連絡をお願いいたします。
園田 恵一 [REDACTED]

集合場所は裏面をご覧ください

その4:実施方法

日常の教育活動の裏時間を活用する

園の通常の教育時間：9：00～14：00(月～金 但し水曜は11：30まで)



その5：活動内容

ネイチャーゲームを主としたアクティビティ

導入の活動

名札作り



落ち葉
de
やきとり



この人を探せ



「おすすめの家事の裏技がある。」
などの「お母さんネタ」をいれて
カードを工夫してみました…。



葉っぱコレクション



カモフラージュ



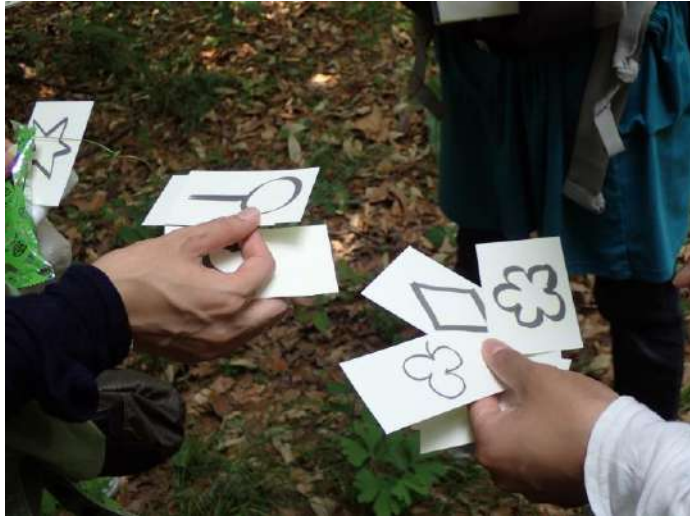
珍客登場!



手触りビンゴ



フィールドパターン



森の色あわせ



森の美術館～わたしのワンピース



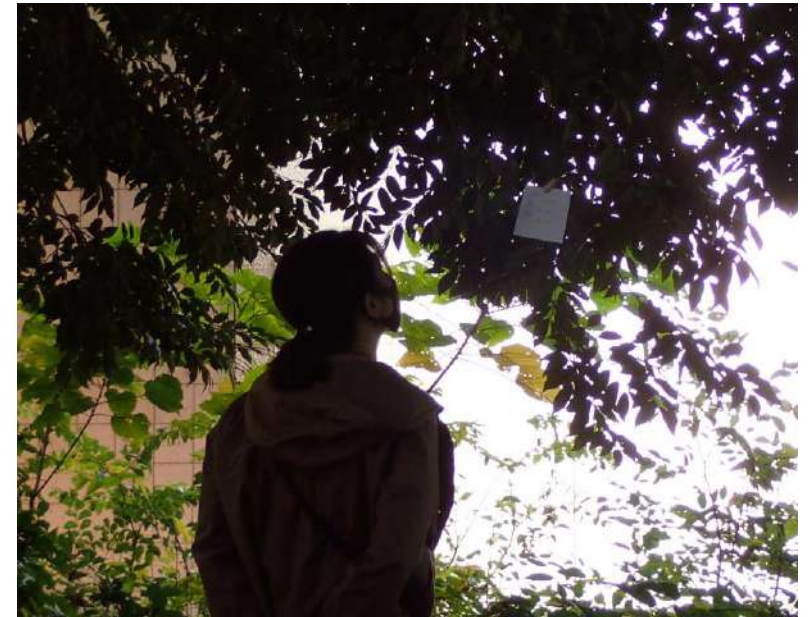
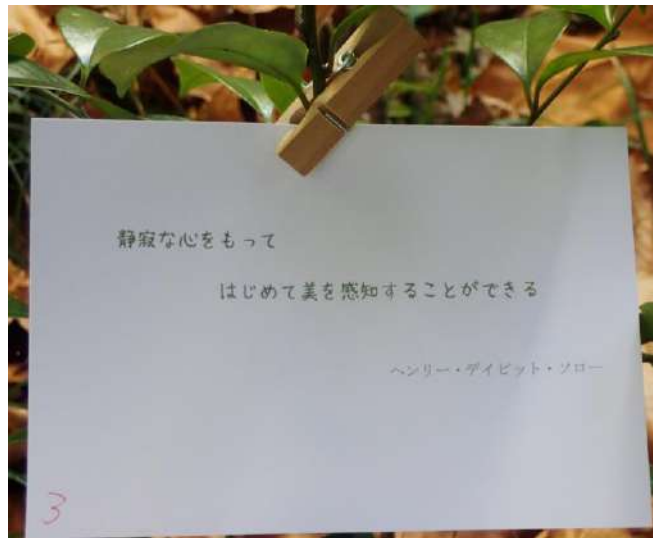
宝さがし～森のお弁当箱



大地になって（大地の窓のアレンジ版）



美の小道



落ち葉の窓



森の絵本ギャラリー



その6：参加者の声

子どもと一緒にやってみたくなるネイチャーゲームを知ることができた

自然を使った遊びがどれも新鮮で子どものころにタイムスリップしたような高揚感があった

感じることの大切さを体験しました

「森の美術館で」他の人の感性に触れることができた。みんな違ってイイ！

つかの間でも童心にかえることができのんびりできて癒されました

はじめてのお母さんたちと仲良くなれて楽しかったです

「ごちそうはどこだ」でリスの気持ち分かりました

また子どもと一緒に秋をさがしに来たくなりました

森で寝ころぶだけで鳥の声を聴き、風を感じることができました

自分自身が純粋に楽しめました。今度は子どもと一緒にやってみます！

家でもフィールドビンゴカードを作ってやってみます！

自分自身が純粋に楽しめました。今度は子どもと一緒にやってみます！

もう、このまま子どもを迎えに行かずこのまま森で寝ていたい…

自然遊び「動」と「静」のあそび、最高でした！

とてもリフレッシュでき、心地よい時間でした。自然に触れることで心が穏やかになりました

母は緑の中を歩いてストレスが吹き飛び、下の子は目をキラキラ輝かせて大興奮でした

いつも見ている場所なのに自然が美しく見えました。木の幹の温かさに触れた時、思わず嬉しくなりました

頭で考えず感じるままに遊べる楽しい時間でした

普段は子どもだけが遊具で遊んでいる公園。これからは親子で森で遊べばいいんだと目からウロコの気づきになりました

自然の中に身を委ね、つかの間でも受信モードにすると色々なことが感じられました

日頃の育児や家事で感じていたストレスやイライラを忘れ、自然に癒されました

自然の中に置かれた美しい言葉を読んだり寝ころんで空を見上げることがこんなにも心地よく、自分の心を豊かにしてくれるんだなあと感じこれから自然を身近に感じる時間を持ちたいなあと思いました

森で寝ころんだことで「空ってこんなに青いんだ…雲が動いている…葉っぱの色がキレイ」と普段感じない感覚を楽しめました

3回目でとてもリラックスしてゆったり、子育ての忙しい毎日に自然の中で癒される貴重な時間でした

「美の小道」のことばが心に染みこみ癒されることに感動しました

これからも子どもを幼稚園に預けた後、森で過ごしてみようと思います

その7：まとめ

- ・ちょっとした「すきま時間」でもよい
- ・すきま時間の活用してチャンスがあったら伝える
- ・「体験を通して伝えたいこと」をできる方法で繋げる

フローラーニングを使って

◆目的：今回のねらい

◆条件：時間・フィールド・人・方法(今回はネイチャーゲーム)

「自然の中のすばらしさを感じ取る心は、誰の中にもあり、それを信じるのが大切なのだ」
人の可能性を信頼すれば、彼らの豊かな感性と情熱を効果的に引き出すことができます。

★ネイチャーゲーム原典 シェアリングネイチャー (ジョセフ・コーネル著)



お し ま い

ご清聴ありがとうございました